

# 汽水域研究会2015年（第7回）大会 講演要旨集

The 7th Annual meeting, October 2-4 2015 in Sendai  
Japanese Association for Estuarine Science



松島湾と牡蠣棚

2015年10月2日～4日  
東北大学大学院工学研究科  
(仙台市)

## 汽水域研究会 2015 年（第 7 回）大会プログラム

日時：2015 年 10 月 2 日（金）・3 日（土）・4 日（日）

場所：東北大学大学院工学研究科 青葉山東キャンパス 人間・環境系教育研究棟

一般講演およびシンポジウム会場： 土木大講義室

ポスター・企業展示会場： 建築第一講義室

10 月 2 日（金）

13：15～16：00 エクスカーション 松島湾

\*湾内表層試料採取と観察、震災影響視察（崩落崖、防潮堤、藻場、カキ養殖施設など）

10 月 3 日（土）

9：30 受付開始

10：00 開会挨拶（汽水域研究会会長）

10：05～11：35 一般講演発表（発表・質疑 15 分/件）

O1 島根県大橋川におけるヤマトシジミ個体群の変動に対する塩分の影響

倉田健悟（島根大学汽水域研究センター）・平塚純一（株式会社地域システム研究所）・川上豪（認定 NPO 法人自然再生センター）・桑原正樹（宍道湖漁業協同組合）・飯塚洋平・桑原弘道（認定 NPO 法人自然再生センター）

O2 リモートセンシングによる宍道湖の塩分分布推定の可能性

作野裕司（広島大学大学院工学研究院エネルギー・環境部門 耐空耐航性能研究室）・國井秀伸（島根大・汽水域）

O3 北のシジミはなぜ大きいのか？－北海道十勝生花苗沼産ヤマトシジミの生態（予報）

園田 武・小俣貴広・栗原慶也・杉山 寧（東京農業大学生物産業学部水産増殖学研究室）

O4 宮城県名取川におけるヤマトシジミの生物生産を支える食物

片山亜優（東北大学大学院農学研究科水産資源生態学分野）・松本 陽（宮城大・食産）・牧野育代（東北大院・工）伊藤絹子（東北大院・農）・片山知史（東北大院・農）・西川正純（宮城大・食産）

O5 能取湖におけるクモヒトデ類の分布と環境要因

吉田真尚豊・新井勇氣・林原圭助・園田 武（東京農業大学生物産業学部水産増殖学研究室）

O6 宍道湖における底成層と硫化水素の蓄積

菅原庄吾（島根大学大学院総合理工学研究科）・神谷宏（島根県保環研）・井上徹教（港空研）  
江川美千子・清家泰（島根大院総理）

11：35～13：00 ポスター発表（コアタイム 11：35～12：00）& 昼食休憩

P01 汽水域のデトリタスに何を望むか

栗原 連（東京農業大学 名誉教授）

P02 沿岸域管理の実現に向けた取り組み－生態系モデリングの有用性とは？－

阿部博哉（北海道大学大学院環境科学院）・門谷 茂・岸 道郎（北大院・環）

P03 宍道湖西岸十四間川における底層貧酸素対策技術

増木新吾（松江土建（株）環境部）

P04 藻場由来有機物の分解実験によるブルーカーボンの推定

物井健太郎（東北大学大学院工学研究科土木工学専攻環境生態工学研究室）・野村 宗弘（東北大・工）・西村 修（東北大・工）

P05 カキの加齢が糞の酸素消費速度に及ぼす影響

林 恭平（東北大学大学院工学研究科土木工学専攻）・西村 修（東北大・工）・坂巻隆史（東北大・工）

P06 福井県三方五湖における水質と底質の特徴

瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）・入澤汐奈（島根大学・総理）・北川淳子（福井県

里山里海湖研究所)

- P07 境水道和名鼻付近(島根県)における人為的閉鎖水域と自然解放水域の水塊構造と底質環境(予報)  
青井孝介(島根大・総合理工)・瀬戸浩二(島根大・汽水)
- P08 福井県日向湖における過去3000年の環境変遷(予報)  
入澤汐奈(島根大学総合理工学部)・瀬戸浩二(島根大学・汽水セ)・北川淳子(福井県里山里海湖研究所)・山田和芳(ふじのくに地球環境史ミュージアム)
- P09 ヤマトシジミの環境変化に対する対応  
大槻亜衣(島根大学総合理工学部)・瀬戸浩二(島根大汽水セ)
- P10 濤沸湖のワカサギ *Hypomesus nipponesis* の個体群構造と動態  
鈴木響子・園田 武(東京農大水産増殖研)・真野修一(北海道さけます内水面水産試験場)
- P11 濤沸湖におけるヤマトシジミ漁場の復元可能性  
牧田浩平・園田 武(東京農大水産増殖研)・瀬戸浩二・後藤隆嗣(島根大汽水セ)
- P12 藻琴湖の湖沼環境の現状  
園田 武・牧田浩平・吉田真尚豊(東京農大水産増殖研)・瀬戸浩二・後藤隆嗣(島根大汽水セ)
- P13 網走川流域の会 活動内容の紹介  
網走川流域の会(会長 新谷哲章(網走市漁場環境保全協議会委員長))

13:00~16:00

シンポジウム1「大津波は松島湾をどう変えたか~底質環境・底生生物の変遷が示唆する持続可能な沿岸域像~」企画:長尾正之(産総研)

1. 松島湾の地形と流れ ○長尾正之・山崎宗広(産総研)・新谷哲也(首都大)・高橋暁(産総研)
2. 津波による堆積相・生物相の激変は地質記録にどう残るか? 藤原 治(産総研)
3. 松島湾内の現世底生有孔虫群集の変遷~大津波の影響と大津波後の変化~ 河潟俊吾(横国大)・  
○田中裕一郎(産総研)・長尾正之(産総研)・藤原治(産総研)・鈴木淳(産総研)・入月俊明(島根大)・吉岡薫(千葉県庁)・河野重範(栃木県博)・西村修(東北大)・藤林恵(秋田県立大)・佐々木久雄(NPO 法人環境生態工学研究所)
4. 松島湾における2011年東北沖津波堆積物の特徴 ○入月俊明(島根大学)・吉岡薫(千葉県庁)・鈴木淳(産総研)・田中裕一郎(産総研)・長尾正之(産総研)・藤原治(産総研)・河潟俊吾(横国大)・河野重範(栃木県博)・西村修(東北大)・佐々木久雄(NPO 法人環境生態工学研究所)・藤林恵(秋田県立大)
5. 松島湾堆積物に見られる難分解性有機物・必須脂肪酸・ベントスの挙動 ○西村修(東北大)・藤林恵(秋田県立大)
6. 震災後2年間の松島湾の水質・底質と微生物相の変化 ○坂見知子・村岡大祐(水研セ東北水研)
7. 巨大津波は松島湾の環境をどう変えたか~栄養塩から植物プランクトン群集まで震災前後の比較~ ○奥村裕(水研セ東北水研)・太田裕達・伊藤博・縄田暁・押野明夫(宮城水技セ)
8. 松島湾における藻場再生支援の取り組み ○佐々木久雄(NPO 法人環境生態工学研究所)・大谷孝一((一財)山形県理化学分析センター)・桜井陽平(東北大院・工)

16:00~17:00 汽水域研究会総会

18:00~20:00 懇親会

(会場:自遊庵 ねぎぼうず 仙台市青葉区中央2-6-22 森屋ビルB1F 022-262-4355)

10月4日（日）

9：00～12：00

シンポジウム2「東北地方の汽水域環境変遷史」

企画：山田和芳（地球環境史ミュージアム）・瀬戸浩二（島根大汽水セ）

1. 趣旨説明と小川原湖の水質環境  
瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）
2. 小川原湖の資源：現状と課題  
蛭名秀樹（小川原湖漁協）★招待講演
3. 小川原湖・十三湖のベントス群集～東北地方の汽水性生物の多様性  
園田 武・林 昂平・水木 護・菊間稜平（東京農業大学）・瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）
4. 環境磁気研究からみた小川原湖の底質環境  
林田 明（同志社大学）
5. 小川原湖堆積物からみた近過去の環境変化と塩分密度流の発生のタイミング  
瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）
6. 小川原湖を襲った縄文津波  
山田和芳（地球環境史ミュージアム）
7. ボーリングコアから明らかにされた小川原湖の生い立ち  
篠塚良嗣（立命館大学）

12：00 閉会の挨拶（大会実行委員長）

\*一般講演およびポスター発表、並びに講演タイトルは変更・追加される場合があります。

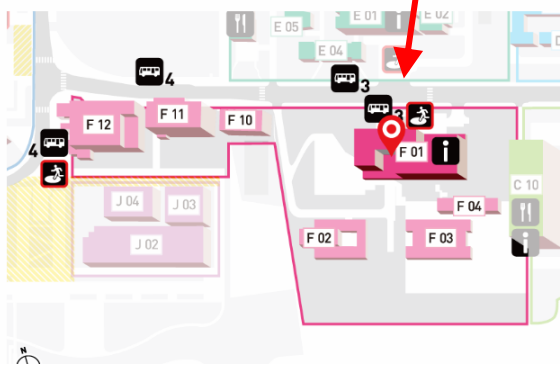
会場案内

東北大学工学部 青葉山東キャンパス 人間・環境系教育研究棟  
 シンポジウム・一般講演発表会場 土木大講義室  
 ポスター・企業展示会場 建築第一講義室



人間・環境系 教育研究棟

青葉山東キャンパス全体図へ エリアFへ戻る



F 人間・環境系 等

人間・環境系

F01 人間・環境系 教育研究棟



汽水域研究会 2015 年(第 7 回)大会

主催:汽水域研究会・東北大学大学院工学研究科土木工学専攻

後援:国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター

協賛:公益財団法人ホシザキグリーン財団、公益財団法人島根県環境保健公社、環境システム株式会社

JFEアドバンテック株式会社、株式会社セイミ、松江土建株式会社

実行委員会:西村 修(委員長 東北大学工学研究科)・佐々木久雄(東北大・NPO 環境生態工学研究所)・

長尾正之(産総研)・園田 武(東京農大)・倉田健悟(島根大)・河野重範(栃木県博)

汽水域研究会 2015 年(第 7 回)大会  
講演要旨集

2015 年 10 月 2 日発行

編集・発行:汽水域研究会 2015 年(第 7 回)大会 実行委員会

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060 島根大学汽水域研究センター 気付

Phone/Fax: 0852-32-6436

E-mail: office.rgbwa@gmail.com

URL: <http://www.jaes.shimane-u.ac.jp/>

印刷:(有)高浜印刷

*Japanese  
Association for  
Estuarine  
Science*